

< 報道発表資料 >

令和 7 年 9 月 1 9 日

京都市環境政策局環境企画部環境保全創造課

京都市環境審議会

「令和 7 年度第 2 回生物多様性保全検討部会」の開催

京都市では、生物多様性基本法に基づく生物多様性地域戦略の策定及び生物多様性保全について必要な検討を行うため、京都市環境審議会の下に「生物多様性保全検討部会」を設置しています。

この度、同部会を開催します。

【部会の概要】

- 開催日時 令和 7 年 9 月 2 5 日（木）午前 1 0 時～正午
- 開催場所 京都市環境政策局会議室（京都市役所 本庁舎 1 階 環境総務課執務室内）
〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町 4 8 8 番地
※ 対面及び Zoom 使用の Web 会議を組み合わせたハイブリッド形式で開催します。



< アクセス >

京都市営地下鉄東西線「京都市役所前駅」下車すぐ
京都市営バス「京都市役所前」下車すぐ

※ 駐車場はありませんので、公共交通機関を御利用ください。

- 議題 (1) 京都市生物多様性プラン（2021-2030）に掲げる施策の取組状況等について
(2) 京都市生物多様性プラン（2021-2030）の中間見直しについて
- 委員構成 学識経験者等 1 0 名で構成（別紙参照）
- 傍聴 (1) 傍聴定員 3 名
(2) 傍聴希望者の受付は、当日の午前 9 時 4 5 分から開始します。
なお、希望者多数の場合は先着順とします。
(3) 報道機関の方には、別途、座席を設けます。

<参考１：京都市環境審議会について>

京都市環境審議会は、本市の環境の保全に関する重要事項等を調査及び審議し、意見を述べるため、京都市環境基本条例に基づき設置された市長の諮問機関です。

<参考２：３０ｂｙ３０目標達成に向けた取組について>

世界では依然として生物多様性の損失が続き、早期にそれを食い止め、むしろ増大させなければ、取り返しのつかない事態になることが危惧されています。こうした中、３０ｂｙ３０等の達成に向けた機運の醸成と具体的な取組の促進を図るため、有志の企業・自治体・団体による「生物多様性のための３０ｂｙ３０アライアンス」が発足しました。本市は令和５年７月に参加し、３０ｂｙ３０目標の達成に向けて取り組んでいます。



「生物多様性のための３０ｂｙ３０アライアンス」のロゴマーク

<お問合せ先>

京都市環境政策局環境企画部環境保全創造課

電話：075-222-3951

別紙

京都市環境審議会 生物多様性保全検討部会 委員名簿

氏 名	所 属	専門分野
いしはら まさえ 石原 正恵	京都大学フィールド科学教育研究センター 森林生態系部門森林育成学分野 准教授	森林生態学
おの かつみ 小野 克己	京都森林インストラクター会 理事 日本鱗翅学会京都府自然保護委員	
かわせ せいご 川瀬 成吾	滋賀県立琵琶湖博物館 主任学芸員	魚類系統分類学
たき けんたろう 瀧 健太郎	滋賀県立大学環境科学部 教授	流域政策・計画
たむら のぶちか 田村 暢慶	京都市環境審議会市民公募委員（第16次）	
にわ ひでゆき 丹羽 英之	京都先端科学大学バイオ環境学部生物環境科学科 教授	景観生態学
ひさやま きくお 久山 喜久雄	フィールドソサイエティ 代表	
ふくい わたる 福井 亘	京都府立大学大学院生命環境科学研究科 教授	緑地計画学 景観生態学
みつまつ あきひこ 三ツ松 昭彦	公益社団法人京都工業会環境委員会 委員長	
ゆもと たかかず 湯本 貴和	京都大学 名誉教授	保全生態学

◎

◎：部会長

（敬称略、五十音順）